

事務事業分析シート（平成21年度）

No1

事務事業名	マイタウン就職面接会運営費	部課名	産業経済部産業振興課	課長名	釜井広行
		担当者名	佐藤泰子	内線	447
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（21年度）	マイタウン就職面接会運営費（01-26-01）				
事務事業の種類	新規事業	（ 21年度 20年度 ）	建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和	平成	13 年度	根拠	
終期設定	有	無	年度	法令等	
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価事業体系	分野	産業革新都市[]			
	政策	活力ある地域経済づくり[05]			
	施策	就労支援[05-08]			
目的	区内企業の人材確保と区民の就業促進を実現するため、ハローワーク足立及び東京商工会議所荒川支部等と協力して就職面接会を開催する。				
対象者等	1 求人企業	荒川（足立）区内企業及び周辺企業			
	2 求職者	区民及びハローワーク足立周辺住民			
内容	1 主催者	荒川区、足立区、東京商工会議所荒川・足立支部			
	2 事業名	マイタウン就職面接会			
	3 開催場所	ムーブ町屋 足立区開催時は足立区役所庁舎ホール等			
	4 求人内容	職種：経理事務、ケアマネージャー、営業等			
経過	<p>平成13年度 荒川区とハローワーク足立により事業開始</p> <p>平成15年度～ 荒川区と足立区、ハローワーク足立と合同開催。年4回開催（荒川区2回、足立区2回）</p> <p>平成19年度 年2回開催（荒川区1回、足立区1回）</p> <p>平成20年度 当初予定年2回開催の他、緊急雇用対策として平成21年3月4日（火）合同面接会を開催</p> <p>7月15日（荒川区）：参加企業数9社、求人数51人、参加求職者数132人、就職数4人</p> <p>2月3日（足立区）：参加企業数14社、求人数121人、参加求職者数290人、就職数15人</p> <p>3月4日（荒川区）：参加企業数6社、求人数35人、参加求職者数91人、就職数5人</p> <p>合計 参加企業数29社、求人数206人、参加求職者数513人、就職数24人</p> <p>3月4日開催分は、緊急雇用対策で実施した合同面接会</p>				
必要性	依然として厳しい雇用情勢を踏まえ、区内求職者の雇用確保と区内企業の人材確保を図るため、就職面接会を実施する必要性は高い。				
実施方法	<p>（1直営） （直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員）</p> <p><役割分担></p> <p>区：会場確保、求人企業及び区内求職者へのPR（経費負担は会場使用料のみ）</p> <p>ハローワーク足立：就職面接会全体の運営</p> <p>東京商工会議所荒川・足立支部：求人企業の確保</p>				

予算・決算額等の推移	（単位：千円）							
	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	
予算額	266	230	84	84	84	54	49	
決算額（21年度は見込み）	115	165	80	80	24	53	49	
人件費			1,293	854	427	847		
【事務分担量】（%）			15	10	5	10		
合計（+）	115	165	1,373	934	451	900	49	
国（特定財源）								
都（特定財源）								
その他（特定財源）								
一般財源	115	165	1,373	934	451	900	49	
実績の推移	事項名							
	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	
求人数（人）	685	586	1,069	537	72	206		
参加求職者数（人）	1,872	1,571	1,023	595	248	513		
求人倍率	0.37	0.37	1.04	0.90	0.29	0.40		
就職者数（人）	125	120	121	50	8	24		

事務事業分析シート（平成21年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成19年度（決算）		平成20年度（決算）		平成21年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
	使用料及	会場使用料	24	会場使用料	53	会場使用料	49

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (22年度)	
標	参加求職者数	595	248	513	180	100	16～18年度は年4回、19・20年度は年2回
	就職者数	50	8	24	10	10	16～18年度は年4回、19・20年度は年2回

（問題点・課題分析）	<ul style="list-style-type: none"> 求人企業と求職者の希望職種をマッチさせる必要がある。
他区の実況	（実施 5 区 未実施 17 区）江戸川区 足立区、北区、墨田区、江東区、江戸川区

問題点・課題の改善策検討	
平成22年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果
規模を縮小したミニ面接会も併せて実施する。	求人業種・雇用形態を限定したミニ面接会を実施することにより、求職者の希望職種にマッチした仕事を提供することができる。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
継続	継続	区内企業の人材確保と区民の就業促進を図るために重要な事業である。昨年来の雇用環境の悪化を踏まえ、就職面接会の規模にとらわれることなく実施していく。

議（要旨）	
-------	--

事務事業分析シート（平成21年度）

No1

事務事業名	JOBコーナー町屋管理運営費	部課名	産業経済部産業振興課	課長名	釜井広行
		担当者名	佐藤泰子	内線	447
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（21年度）	JOBコーナー町屋管理運営費（01-26-02）				
事務事業の種類	新規事業	（21年度	20年度）	建設事業	それ以外の継続事業
開始年度	昭和	平成	17年度	根拠 法令等	職業相談コーナーの運営に関する協定書
終期設定	有	無	年度		
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価 事業体系	分野	産業革新都市[]			
	政策	活力ある地域経済づくり[05]			
	施策	就労支援[05-08]			
目的	自己検索機による求人情報の提供、職業相談と紹介及び内職相談と紹介等を行う職業相談コーナーを、八 口ーワーク足立と連携して設置することによって、就職活動の利便性を高め、区民の雇用促進及び区内企業 の人材確保を図る。				
対象者 等	求職者（区民及び周辺住民）				
内容	1 所在地 荒川7-50-9 センターまちや3階 約120㎡ 2 開庁日・時間 月～金（祝日及び年末年始を除く）午前10時～午後6時 3 業務内容 (1) 携帯用自己検索機による求人情報の提供（東京都全域及び埼玉県・千葉県の一部） (2) 職業相談及び紹介 (3) 内職相談及び紹介 (4) インターネット等による求人情報の提供等 4 当初利用見込（月間） 1,700件、紹介件数 300件、就職件数 50件 5 利用実績（平成20年度） (1) 来場者数 10,038件 (2) 検索機利用者数 9,487件 (3) 相談件数 6,565件 (4) 紹介件数 3,695件 (5) 内職相談 549件 (6) 就職件数 547件				
経過	平成17年 9月13日 ハロ－ワーク足立と「職業相談コーナーの運営に関する協定書」締結 平成17年10月 3日 業務開始				
必要性	区民の就職活動の利便性を高め、区民の雇用促進及び区内企業の人材確保を図るために必要性は高い。				
実施 方法	（1直営） （直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員） ハロ－ワーク足立と締結した、「職業相談コーナーの運営に関する協定書」に基づき、職業相談・紹介、 内職相談・紹介、求人情報の提供等の業務を行う。 平成20年度実施体制 常勤職員 1名（ハロ－ワーク） 非常勤職員2名（荒川区） 再雇用職員1名（荒川区） 臨時職員1名（荒川区・平成20年7月～）				

		（単位：千円）						
予算・決算額等の推移		15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	予算額			4,489	9,168	7,230	7,299	7,801
	決算額（20年度は見込み）			3,517	6,656	5,579	6,591	7,801
	人件費			7,352	4,950	5,000	4,982	
	【事務分担量】（%）			230	130	130	130	
	合計（+）	0	0	10,869	11,606	10,579	11,573	7,801
	国（特定財源）							
	都（特定財源）							
	その他（特定財源）							
	一般財源	0	0	10,869	11,606	10,579	11,573	7,801
実績の推移	事項名	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	来所者			4,745	12,076	10,475	10,038	12,000
	検索機利用			4,421	11,459	9,857	9,487	11,500
	相談件数			2,385	6,830	7,089	6,565	7,100
	紹介件数			921	3,618	3,743	3,695	3,800
	就職件数			180	591	695	547	700

事務事業分析シート（平成21年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成19年度（決算）		平成20年度（決算）		平成21年度（予算）	
		主な事項		主な事項		主な事項	
		金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）		
	報酬	相談員報酬	4,108	相談員報酬	4,108	相談員報酬	4,109
	共済費	健康保険料・厚生年金	490	健康保険料・厚生年	501	健康保険料・厚生年	509
	一般賃金	相談業務事務補助	0	相談業務事務補助	853	相談業務事務補助	1,613
	特別旅費	研修等旅費	0	研修等旅費	0	研修等旅費	10
	一般需用	消耗品等	244	消耗品等	293	消耗品等	674
	役務費	電話料等	307	電話料等	278	電話料等	389
	委託料	防火対象物定期点検	32	防火対象物定期点検	0	防火対象物定期点検	32
	備品購入				120	管理用備品等	122
	負担金	光熱水費	398	光熱水費	438	光熱水費	343

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (22年度)	
	利用者数（月）	1,006	873	837	1,000	1,000	
	紹介件数（月）	302	312	308	320	350	
	就職件数（月）	49	58	46	60	60	

（問題点・課題分析）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年1月に実施した団塊世代へのアンケートによると、JOBコーナーの周知度は22%と低い。 ・求職者の利便性の向上を図るため、自己検索機の増加及びタッチパネル方式への変更を検討する必要がある。
他区の実況	<p style="text-align: center;">（実施 4 区 未実施 17 区）</p> <p>目黒区（ワークサポート目黒）、北区（赤羽しごとセンター）、墨田区、江戸川区（ほっとワーク江戸川、船堀ワークプラザ）</p>

問題点・課題の改善策検討	
平成22年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果
区報等により、JOBコーナーの一層の周知を図る。	JOBコーナーが周知されることにより、利用者数及び就職件数の増加を図ることができる。
ハローワーク及び東京労働局と引き続き協議し、自己検索機の変更及び増加を働きかけていく。	利用者数及び就職件数の増加を図ることができる。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	雇用環境は依然として改善の兆しがみえず、区民が身近で就業相談できる当事業の意義は大きい。さらに充実を図る必要がある。

況議（要質問状）	H15二定 本庁舎やムーブ町屋等に職業紹介やあっ旋の場を開設できないか
----------	-------------------------------------